

8-F トレーニングを行う前に

潤滑

トレーニングを開始する前に、シミュレータの気道に潤滑剤を2~3回塗布してください。また挿管を実施する前に気道管理ツールに潤滑剤を塗布してください。挿入前に声門上またはETチューブに潤滑剤を塗布してください。潤滑剤が塗布されていない器具やチューブは挿入しにくく、気道が破損する恐れがあります。また、セッション後半に潤滑剤を追加する必要があるかどうかを考慮してください。

必ずレールダル社製の潤滑剤を使用してください。マネキンが損傷する恐れがあるためシリコン潤滑剤またはその他の潤滑剤は使用しないでください。



注意：頭部には電子部品が含まれます

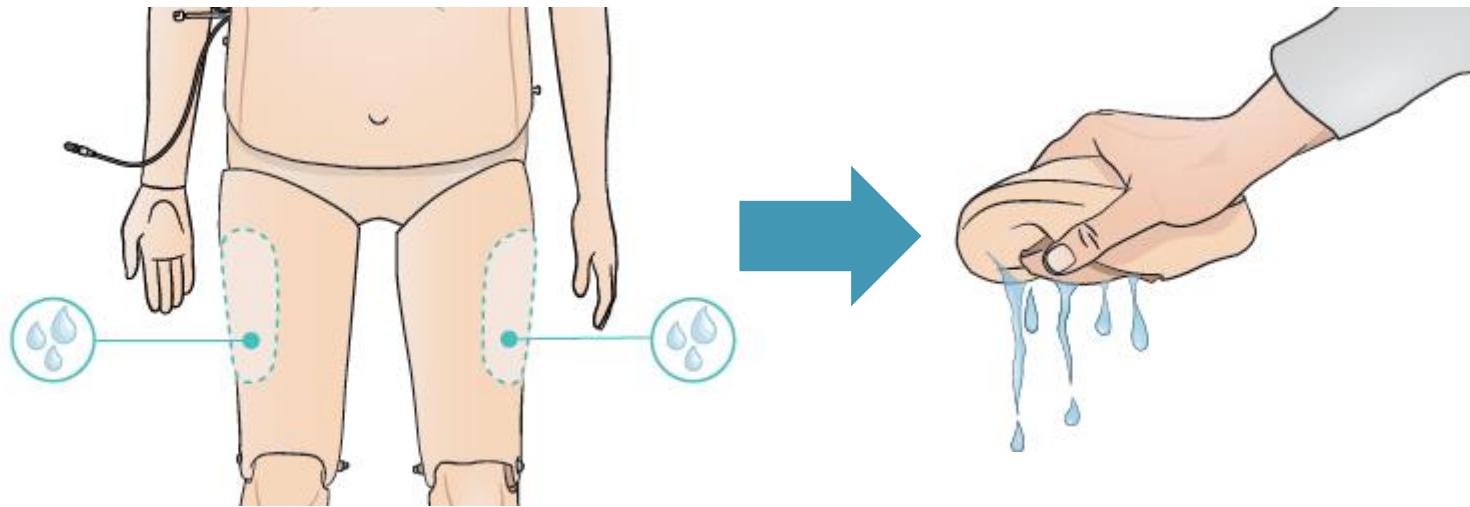
気道は消毒することができないため、
口対口/口対マスク換気は実施しないで
ください

8-F トレーニングを行った後に

複数の部位から筋肉注射（IM）で疑似薬を投与することができます。使用後は、直ちにシミュレータからIM注射パッドを取り外します。余分な液体を絞り、水道水と漂白剤を混ぜた薄い溶液にフォームを浸けた後、漂白液を排出するためフォームを絞ります。自然乾燥させて再度取り付けます。ベビーパウダーを使用すると取り付けしやすくなります。排出させ自然乾燥させます。

注意：

- ・大腿部には注入できるのは精製水のみです
- ・皮下注射には対応していません



推奨: 21 G 以下